

議会だより

声のかけ橋



■6月定例会

- ・一般会計補正予算、請願・陳情 ……2~5
- ・REPORT 視察研修 ……6
- ・一般質問 ……7~13

■ふるさと

訪ねて～大野町藤北地区～……14

■BCAT～市議会の話題や活動を紹介～……15

■キラリ☆ひと言

……16

あなたの意見や要望

請願・陳情

○義務教育費国庫負担制度堅持・教育予算拡充を求める請願

子どもたちに、教育の機会均等と教育水準を保障するためには、義務教育費国庫負担制度について、国庫負担率を2分の1に復元することを含め、制度を堅持することや、きめ細かい教育の実現のために、30人以下学級・複式学級解消を基本とした次期教職員定数改善計画を実施することなどの実現について、意見書の提出を求めるものです。



○肉用子牛生産者補給金制度・肉用牛繁殖経営支援事業及び肉用牛肥育経営安定特別対策事業の見直しと、口蹄疫に対する防疫経営支援事業の独自対策に係る支援経費の特別交付税措置での対応に関する請願

宮崎県において口蹄疫の発生が確認され防疫対策の徹底を呼びかけてきたが、発生確認から拡散蔓延の阻止ができず、今なお拡大の状況にある。

今後沈静化しても、相場価格の急落、低迷することは明らかである。

このことから、畜産経営が継続可能で再生の見通しができるまでの間、特例措置での対応と、新規事業の創設や制度の見直しの実現について国の関係機関に対し意見書の提出を求めるものです。



採択された請願は議員発議により可決され、関係大臣に意見書を提出しました。



各畜産農家へ消石灰の配布

口蹄疫緊急対策 施設整備事業補助金	
消耗品費	
畜産市場中止の影響対策として、子牛を管理する施設整備（増設）に対し、一件上限20万円を補助するもの。	300万円
畜産農家支給用飼料購入費	811万円
消毒液等購入費	663万4千円
●小・中学校、消防署・各支所	174万4千円
●畜産農家用	489万円



本庁入口の消毒用マット



消石灰を散布した本庁駐車場



踏み込み槽で靴を消毒



口蹄疫消毒用の消石灰

一般会計補正予算

1億8,369万2千円を追加

口蹄疫発生による市場延期

畜産農家へ経済的支援を

6774万4千円を補正

口蹄疫対策事業費用として

予算総額
261億8,369万2千円

赤嶺謙二

あか
みね
けん
じ
二
原案に賛成

議長答弁を信頼し、原案に賛成。

実施設計は、市民や議会の意見を十分に聞いた上で、その後に発注をするとの市長の答弁。

約束に対する法的根拠はないが、本会議での答弁は重いものがある。

浅野益美

あさ
の
まつ
み
修正案に賛成

市長答弁を信頼し、原案に賛成。

そういう立場から、修正案に賛成。

市長・執行部の考え方も分かるが、やはり順番は守つていかなければならない。実施設計予算を付けた後に市民への説明というのを避けてほしかった。

市民や議会の意見を聞き、十分議論をした後に協力したい。



修正動議提出

一般会計補正予算
庁舎整備費 5,450万円

成22年第2回定例会は、6月11日から6月25日までの15日の会期で開催されました。

豊後大野市一般会計補正予算(第1号)には、新庁舎建設に係る実施設計委託料として5,450万円が計上されました。

新庁舎建設については、大分県建築士会三重支部が基本構想を策定し、現在、株日本設計九州支社が8月末を目標に、基本設計を策定している状況です。

「基本設計が出来上がってない段階で、実施設計の予算を今定期会で計上しなければならないのか。」などの質疑がありました。

〔主な質疑〕

- ・基本設計の説明を市民や議会にいつ行うのか。

- ・基本設計が出来上がらない段階で、実施設計委託料を算定できるのか。
- ・基本設計の工期が8月末であれば、9月補正や12月補正でも良いのでは。

- ・建築費を本庁舎27億円、消防署3億円、合わせて30億円以内を目標としているようだが、金額にこだわらず、50年以上先を見据えた新庁舎にするべきでは。
- など、数多くの質疑があり、その後、2名の議員から新庁舎建設に係る実施設計委託料5,450万円を除いた修正動議が提出されました。

討論では、原案に賛成、修正案に賛成の両論があり、採決の結果、修正案が可決され、修正部分を除くその他の部分については、原案のとおり可決されました。

緊迫した質疑、白熱した討論の末、賛成多数で修正案を可決



こうじなふみひろ
神志那文寛

こうえき 口てい疫への対策は万全か

～農家が経営を持続できる
体制づくりに努める～

質

宮崎県内で口てい疫感染が289ヶ所に広がっている。畜産業が大きな比重を占める本市では、どんな対策を行つても行いすぎるということにはならないと思う。対策は、思いつく限り万全に行うよう求める。

○ウイルス侵入防止対策は、全偶蹄類飼育農家の消毒用消石灰配布、公共施設では車両消毒用消石灰ボイントの設置と人の出入口に消毒マットの設置を行つています。

答 市長

どのことを行うているか。

○畜産農家への支援は、消石灰の無償配布とともに、5月、6月市場延期に係る経費へ一部助成として飼料の現物給付を緊急に行いました。

○国や県に対しては、また、市独自に「口蹄疫対策支援資金貸付制度」を設置し、市場延期による雌子牛保留にも助成を行うこととしました。

○また、市独自に「口蹄疫対策支援資金貸付制度」を設置し、市場延期による雌子牛保留にも助成を行うこととしました。また、市独自に「口蹄疫対策支援資金貸付制度」を設置し、市場延期による雌子牛保留にも助成を行うこととしました。



消毒用マット



石灰を散布する畜産農家



車輪への消毒液散布

○口てい疫は感染力が強く、感染経路も解明されていません。感染すれば畜産業、さらに商工観光業にも大きなダメージを受けることが予想されますので、今後も市民への情報提供を行い、協力を依頼するとともに、風評被害等対策として、畜産物の肉や牛乳は感染とは関係ないことを周知徹底してまいりたい。

○万が一、市内で発生した場合への備えとして、対策本部会議において家畜殺処分の畜産農家の理解対策や殺処分家畜の埋却場所の確保など、諸問題の解決に向け取り組んでいます。

○また、職員の役割掌握を目的に演習を行う予定です。第1に初動防疫対策、第2に防疫支援、健康支援の流れの中で迅速に対応できる体制を構築する予定です。

○また、職員の役割掌握を目的に演習を行う予定です。第1に初動防疫対策、第2に防疫支援、健康支援の流れの中で迅速に対応できる体制を構築する予定です。



REPORT 視察研修



委員会審査を掲載

Inspection 1

宮城県栗原市議会

本上に読みやすく分かりやすい広報紙の発行を目指すため、去る5月10日から12日までの日程で、「宮城県栗原市議会」と「宮城県大和町議会」の両議会を訪問しました。

さまざまな工夫

Inspection 2

宮城県大和町議会



Inspection 1

宮城県栗原市議会

・議会広報編集調査
特別委員会・

①これまででは一般質問を中心の構成であつたが、委員会審査の内容が分からぬという市民の声があり、21号から各常任委員会に1ページを割り当て、委員会の中で掲載内容・構成を検討しています。それぞれの委員会に付託された議案への質疑・答弁、行政視察報告、所管事務調査、請願・陳情などを掲載しています。

②定例会本会議での議案審議の際に、意見が分かれた議案については、一覧表に、各議員の氏名と賛成したか反対したかを○×で表し掲載しています。

この一覧表の掲載に異論はなかつたとのことであります。

など、読者に配慮した紙面づくりを行つています。

- ・文字サイズを10.5ポイントから11.5ポイントへ大きく
- ・再生紙使用
- ・一般質問者顔写真掲載
- ・町民参加ページ掲載
- ・ホームページに掲載
- ・オールカラー化
- （2色刷りから、すべてのページをカラー化しても、印刷の手間はカラーリーにした方がやりやすく、単価的に変わらないとのこと。）
- ・質疑・答弁をできる調
- ・統一

Inspection 2

宮城県大和町議会

・議会広報調査
特別委員会・

①議会報の創刊は昭和44年8月で、最新号は164号と長い歴史を誇っています。そこで、広報研修会への参加、先進地視察も活発に行っています。

②広報紙の作成にあたっては、数々の工夫をされています。

A black and white portrait of Harutada Tetsuji, a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit and tie, holding a microphone and a document.

完全義務化される期限まで、あと1年。自治区や老人クラブなど

各種会合に出向き、より一層の普及啓発に努めたい。

すでに設置している世帯などがあることから、公平性の観点などを考慮し、関係各課と協議してまいりたい。

高齢者夫婦(老々)を対象に「無料配布」とする事業・予算化ができないか。

住民本位の開かれた
議会を目指すため、市
情報公開条例に基づく
『公文書公開請求』と
『議員活動のための情
報収集や資料整備』と
の適正な区分けはいか
に。

本市で、昨年の建物火災のうち3件にて4名が亡くなるという痛ましい事故が起きている。設置が義務付けられた火災警報器の設置推進計画のその後を問う。

古漢集

多発する火災事故 「住宅用火災警報器」の無料配布化を

一層の並

議員活動の情報収集と 資料整備について

～一定のルールを作成

本庁3階にある議会事務局

守れ農業

～アクションプランで挑戦～

豊後大野市の農業施策
補助事業の成果を検証し、既存の農業を含め、実効性のある農業助成をどう進めるのか、



A black and white photograph of Eiji Masahiro, a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit and tie. He is seated at a desk, speaking into a microphone. A small nameplate is visible on the desk in front of him. The background is plain and light-colored.

えとうまさひろ
衛藤正宏

A black and white photograph capturing a candid moment in a modern, minimalist interior. In the foreground, a person wearing a cap and a patterned jacket stands at a dark wooden counter, their back to the camera. Behind them, another individual is seated, facing away from the viewer. To the left, a large glass partition reflects the interior, and a vertical sign with Chinese characters is mounted on the wall. The scene is bathed in soft, natural light, creating a sense of everyday life.

質 公共性の強い福祉サー
ビスの提供者、社会福
祉協議会をどう評価し、
どう活用していくのか。
また、本部事務所の
あり方は。

答 市長 社会福祉協議会には
公的役割を担つていていた
だいている。

市と双方が協力し組
織力を活用し、地域福
祉の増進を図ります。

「社会福祉協議会」の位置付けは △協働してまちづくり△



岡村哲也さん



常忠寺の花ショウブ祭り



勝光寺



常忠寺



本庁から国道57号を経て、大野町田中より県道三重野津原線を大分市野津原方面に約2キロメートル行つたところに、勝光寺、常忠寺があります。いずれのお寺も、鎌倉時代初期より400年間、豊後をはじめ九州六国を治めた大友氏ゆかりのお寺です。

今回は、同所藤北の豊田康一さん、岡村哲也さんに両寺の由緒の詳細を伺いました。

ふさと紹介シリーズも2巡目となり、今は大野町藤北地区を訪ねました。

大友能直^{ちかひで}き後、奥方の風早深妙^{かぜはのしんみよせん}禪尼^{にん}は一時、豊後の国ここ藤北の泊寺^{とまり}に寄留し、菩提寺の建立、大友一族の団結力を高めるなど重要な役割を果たし、豊後大友氏の基礎を築きました。

勝光寺は、大友2代、親秀^{ちかひで}が初代大友能直^{なおほだいじ}の菩提寺として地域で長く守り伝えられてきました。



豊田康一さん

ふるさとを訪ねて — 大野町藤北 —

勝光寺は、大友2代、親秀^{ちかひで}が初代大友能直^{なおほだいじ}の菩提寺として地域で長く守り伝えられてきました。

常忠寺は、大友氏に仕えた戸次氏^{べつき}の菩提寺でもありました。

豊州三老の一人として名高い戸次鑑連（後に、戸次道雪→立花道雪と名をかえる）は、ここ藤北に生まれ、後に大友宗麟^{そうりん}の命により、福

岡の立花城の城督^{じょうとく}として入封した全戦不敗の戦国武将です。現在でも柳川立花家では、柳川立花の祖と尊敬しています。

近年、歴史に関心を持つ人が多く、ルツ探して若い人も訪れます。歴史を通じた交流も生まれています。

勝光寺の本尊は不動明王です。裏に回つて床下より自分の頭を歳の数だけ堂下に触れると、頭痛など頭の病があると、閑寂なたたずまいにふさわしく、梅雨時には水田に色とりどりの花ショウブが咲き誇っています。

市内には多くの史跡があるが、どこも保存維持の大切さや、難しさを抱えていることを感じさせられた今回の取材でした。

えい とう たつ や
衛 藤 龍哉

新たな過疎法の取り組みは

～9月定例会に向け計画を準備中～

答

市長

質

「過疎地域自立促進特別措置法」が今国会で6年間の延長が決まり、新しくソフト事業にも対象範囲が拡充されています。これらの考え方、取り組みを伺う。

これまでの過疎法は、平成12年から平成22年の10年間の年限立法で、前期と後期で過疎計画を策定しており、後期計画の事業につきまして、全事業115件のうち、97件の事業に着手し、46件が事業を完結する。この額で推移していくことになります。

ながら、講算してまいりたいと考えています。

法改正を受け、趣旨を踏まえ創意工夫をし

了しています。

新たな過疎法の内容として、住民が安全・安心な暮らしの確保を図るための事業など、「ソフト事業」にも対象範囲が拡充されています。

○認定こども園や図書館、自然エネルギーを利用するための施設が追加。

○地域医療や交通手段の確保。



過疎債で配置された消防車と救急車

過疎債を利用して増床工事中（公立おがた総合病院）

健康一番 何よりの宝

～予防対策に取り組む～

答

市長

質

親と子の健康づくり、一次予防を重視した健康づくり、ここでの健康づくり、支えあう地域づくりの4つの視点から事業の推進をしてきました。

以上の取り組みを中心に、今後も引き続き、赤ちゃんから高齢者まで、それぞれのライフステージに応じた健康づくり事業を実施してまいります。

千歳インター周辺の道路整備を市としてどのように捉えているのか。

千歳インター周辺の道路整備を市としてどうの

千歳中心部への入り口はどこ

～改良など積極的に～

答

建設部長

千歳インター周辺を山内新殿線および広域農道への取りつけなど、インター周辺を一定程度に捉え、地域の発展と振興につながるような道路網の整備を要望活動も含め、積極的に進めています。



人権侵害 調査状況は

～解明へ調査続行～

答

総務部長

現在も係争中であり、内部調査委員会といたしましても、さらに犯人の動機などについて解明すべく、公判を傍聴しているところです。

質

職員の誹謗・中傷における調査委員会のその後の調査状況は。

平等で豊かな生活へ

自然に恵まれた豊後大野市は、人々が快く過ごせる場所です。市内 の中心部は数多くの商店が立ち並び、道路も整備されています。しかし、私が住んでいるところをはじめ市周辺部では、便利に暮らせる環境ではありません。

豊後大野市は合併して5年が経ちました。合併したからには、七つの町が一つになって、すべての市民が同じ便利さ・サービスを感じられる生活環境をつくっていかなければならないと思います。道路の整備をしたり、お年寄りや子どもたちが気軽に買い物ができたり、緊急時の安全が確保できたりなどの工夫をしてほしいです。そのためには、私たち市民一人ひとりがもっと、福祉や医療、環境に興味を持ち、市に対して要望や意見を出すことも必要です。

私はふるさとの清川町が大好きです。だからこそ、将来にわたって、子どもからお年寄りまで安心して生活できる清川町にしていきたいです。



清川中学校 3年
さかい よしこ
界 慶子

未来のために



三重中学校 3年
さとうゆうな
佐藤優奈

私は、豊後大野市にはもっと活気が欲しいと思います。そのためには、人が集まりやすいところなどを造ってみてはどうでしょうか。

まず、誰もが一回は行ったことのある市営図書館です。本を読むスペースを増やしたり、子どもだけでなく大人の人たちにも自由に活用できる学習スペースや、飲食をする場所を確保し、自由に図書館の本を読めるようにしてみたりすることです。そして、いろんなジャンルの本があれば人が集まると思います。

次に、コミュニティバスを充実させることです。三重町で言うと、百枝小地区や白山方面ではバスが廃止されています。こうした地域にコミュニティバスが走れば、町はよりにぎわうと思います。そして、三重町だけではなく市全体を巡るバスになったとき、市内はよりにぎわうと思います。

私は、少しでも人が集まる快適な暮らしができれば、豊後大野市は活気のある市になると思います。

委員長 副委員長 委員
神志那文寛 椎掛和佐 小野 高山
豊吉 泰辰 己秀

広報編集特別委員会

議会を傍聴してみませんか？

9月定例会は、9月上旬に開会予定です。

詳しくは議会事務局 TEL 0974-22-1001 へ

先進地を視察

7/15~16 豊後大野市
行財政改革特別委員会

本 委員会は、去る7月15日から16日の日程で、議会基本条例の制定および議会の活性化並びに議会報告会の取り組み状況など、議会改革を先進的に行っている熊本県御船町議会と佐賀県嬉野市議会を視察しました。

熊 本県御船町議会は、平成21年3月定例会で、議会基本条例制定特別委員会を設置し、翌年の平成22年3月定例会で、議会基本条例を制定しました。

条例制定までの1年間に、アンケートやシンポジウムさらには町民との意見交換会「あおぞら会議」などを開催し、町民の意見を反映させた議会基本条例を制定しています。

佐 賀県嬉野市議会は、平成21年7月1日より議会基本条例を施行し、議会としての責務を果たし、市民の負託に応え得る議会改革に、取り組んでいます。

ある情報誌が独自に評価し順位を付けた「議会改革度ランキング」では全国9位に入るなど、議会改革が進んでいる先進的な議会です。

今 回の研修で学んだ内容を検証し、今後の委員会活動に役立ててまいります。

視察研修で来庁

5/14 熊本県合志市
こうし
議会広報調査特別委員会

熊 本県合志市議会の議会広報調査特別委員会の委員5名の皆さん、本市に議会だよりの行政視察を目的に来られました。

合志市は、平成18年2月27日に西合志町と合志町の2町が合併して誕生した市であり、熊本空港や九州縦貫自動車道からの利便性もよく、熊本都市圏の生活拠点を形成しています。

意 見交換では、編集方法や紙面内の空白の使い方、写真の配置、どのようにしたら市民の皆さんに読んでもらえるかなど、2時間にわたり、相互に意見を交わしました。

合志市議会の広報委員の方から本市の議会だよりは、『空白の使い方が非常に上手く、読みやすい。』との大変ありがたいお言葉をいただきました。

今 後も、読みやすく分かりやすい『議会だより』発行を目指してまいります。

